

施工時活用評価表

様式6-1

技術名 全数連結対応型プレキャストブロック	登録 No.
	2023D201

施工内容	
施工年度	令和5、6年度
発注機関	十日町地域振興局地域整備部
工事名	葛畑川県単砂防施設修繕床固工工事
施工地	十日町市松之山観音寺
施工数量	ブロック総数 140個

新技術の概要
本技術は、土留工等で使用可能な水平・上下方向に一体化できる製品であり、従来は大型フトンカゴで対応していた。本技術の活用により、かごの組立と詰石作業が不要となり、工期短縮と施工性の向上が図れ、長寿化が期待出来る。

活用評価結果

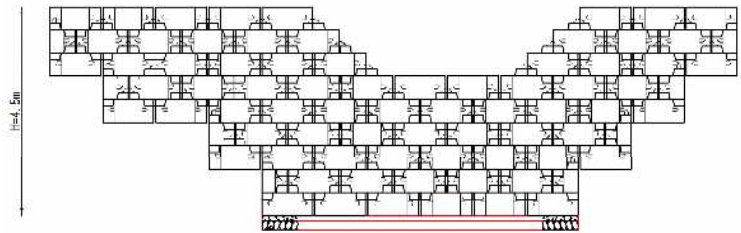
比較した従来技術		大型フトンカゴ
項目	評価	評価内容
経済性	□	材料費が高価なため、工事費が8%増加
工程	◎	カゴの組立と詰石作業が無くなることで施工日数が74%短縮
品質 出来形	◎	ブロックはプレキャスト製品で品質が向上。コンクリート製品のため耐久性向上が期待できる。
安全性	□	従来技術と同等
施工性	◎	カゴの組立と詰石作業が無くなる。 バックホウでの据付も可能
環境	□	従来技術と同等
その他	3種類のブロックを組み合わせることで地山に不要なかぶりを生じさせず施工できる。	

◎: 優れている ○: やや優れている
□: 従来技術と比べて同程度
△: やや劣っている ×: 劣っている

活用上の留意点

新技術問い合わせ先	
会社名	株式会社 アドヴァンス
所属部課	営業本部
担当者	大野 美広
TEL	025-233-4139

①SJRブロック割付参考図



②正面・側面写真



③2段以上に層積みした場合、噛み合わせだけでなく、鉄筋連結する事で水平・上下に一体となる。

